

ごあいさつ

作木小学校のホームページによるこそお越しくださいました。

作木小学校2年目、校長の大下朋子でございます。どうぞよろしくお願ひいたします。

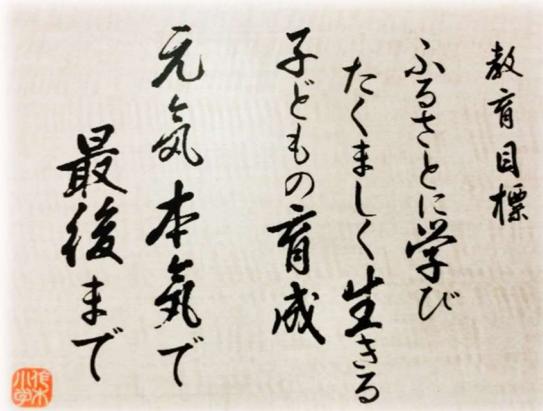
日本の滝100選の常清滝や江の川など、豊かな恵みを与えてくれる山と川に抱かれた美しい作木の地にある本校は、平成14年に作木村立の3小学校が統合して一村一小学校となり、平成16年の市町村合併に伴い三次市立作木小学校となりました。

本年度は、4月に6名の新入生を迎える、7学級、全校児童46名でスタートします。

社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0時代」の到来、新型コロナウイルスの感染拡大など、先行き不透明で「予測困難な時代」です。一人一人が自分のよさや可能性に気付き、互いに尊重しながら協働して豊かな人生を切り拓く資質・能力の育成が求められている今、作木の宝である子どもたちの可能性を引き出し拡げる、個別最適で協働的な学びの実現を目指してまいります。AI技術が高度に発達する中にあっては、子ども達が人と関わり合い、地域の体験活動の中で自分の感覚や行為を通して理解するなど、リアルに学び、知・徳・体を一体的に育むことの重要性が一層高まっています。まさに、自然豊かで地域に学ぶ作木教育の本領発揮です。

学校教育目標は引き続いて「ふるさとに学びたくましく生きる子どもの育成～元気 本気で 最後まで～」です。豊かな自然と保護者・地域の皆様の多大なご協力という本校の強みを最大限に生かし、保・小・中の連携を深めながら、チーム一丸の取組を進めてまいります。

本年度も、これまでと変わらず、作木小学校をどうぞよろしくお願ひいたします。



令和4年4月

三次市立作木小学校
校長 大下 朋子